

図書館情報

●図書館に関する問い合わせ
申し込み ☎(61) 30002

今年寅年です
干支の本 大特集します



今年寅(とら)年。十二支では、三番目にあたり、漢字で表記すると、「虎」または「寅」となります。

大磯町では、「とら」と言えば、虎御前を思い浮かべる方も多いと思います。虎は『曾我物語』で有名な曾我十郎の恋人です。「寅の年寅の日寅の時」に出生したため、三虎御前といわれました。

参考『おおいその歴史』(大磯町)、『十二支動物の話』(井本英一)

●「とら」をテーマとした本の展示
話題の本コーナーには、「とら」に関する本を展示して貸出しをします。

『虎! 虎!』(モフタル・ルビス/著)、『虎を求めて』(戸川幸夫/著)、『虎が消える日』(リチャード・アイヴズ/著)ほか

●虎年生まれの作家特集

年男・年女の作家には、芥川賞作家、町田康・小川洋子、俳人の黛まどか、歌人の俵万智、ノンフィクシ

ョン作家の工藤美代子・吉永みち子、絵本作家でもある佐野洋子、日本SFの先駆け世代の平井和正や豊田有恒、時代小説家の早乙女貢・戸部新十郎など、多くの方々がいます。

虎年生まれの作家の特集図書も、特設コーナーに展示して、貸し出しをします。

まちのギャラリー

●第9回府川泉処書塾 書&土鈴

▼とき 1月5日(火)午後1時~16日(土)午後5時まで、平日は午前9時~午後6時50分、土日祝日は午前9時~午後4時50分

▼ところ 図書館本館2階ロビー

▼内容 干支(とら)の書と土鈴



▲とらの土鈴

郷土資料館情報

●郷土資料館に関する問い合わせ
申し込み ☎(61) 4700

昨年12月6日まで企画・開催しました伊藤博文没後100年記念展「滄浪閣の時代」では、多くの皆様にご来館いただき、ありがとうございました。本年も新たな企画展で、皆さんの来館をお待ちしています。

みんなには栄養士です

食育への取り組み

食育とは...?

食育基本法では、「食育」を次のように位置付けています。



●生きるうえでの基本であって教育の三本の柱である知育、徳育、体育の基礎となるべきもの。

●様々な経験を通じて食に関する知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができ人間を育てること。

旬のものを食べよう

食べることだけでなく、食事のバランスや食品の選び方、食文化の伝承、食料生産など、食に関する全てのことについて考えたり学んだりすることを食育といえます。

なぜ食育が必要なのか?

豊かな食生活が送れている一方で、不規則な食事、生活習慣病の増加、食の安全と安心への脅威など、さまざまな課題が生じています。

食べ物がいつでも簡単に手に入るようになった分、食を楽しみ、大切に思う気持ちを忘れつつあるのではないのでしょうか。

大磯町食育推進計画

町では、町民一人ひとりがすこやかに、心豊かに生きるための「食べる力」を育てることを目指しています。

この計画では「望ましい食の知識や習慣の普及」「食を大切に、食を楽しむ心の育成」「地産地消の推進」「食の安全・安心の確保」を目標としています。

子どもから大人まで、家庭や地域、学校など、社会全体が連携して、食に対して関心を持てるような取り組みを進めます。

最近栽培技術の発達により、一年中食べることが出来る野菜が多くなりました。しかし、旬の食材は栄養価も高く、新鮮なものが手に入り、おいしく食べられます。また、季節を感じることで、食卓の話題にもなります。

町では、地元でとれる旬の食材を使ったレシピを『広報おおいそ』のたべごろレシピでご紹介する他、食育セミナーや体験教室など、さまざまな活動を予定しています。身近なこと、できることから、一緒に取り組みましょう。

●問い合わせ スポーツ健康課
栄養士 工藤 ☎内線310